

「地域づくりの担い手育成に向けた行政と住民の連携・協働」

# コロナ渦における 社会教育の役割

北海道医療大学心理科学部

富 家 直 明

感染症に対する意識の個人差

## 〈人は長い間、感染症と闘ってきた〉

- 人類は長い間、正体不明の感染症と闘ってきた。
- ペストやコレラ、チフスやマラリア、ポリオなど。
- その後、医学が進歩して薬が開発されたり、水道を整備して衛生状態が良くなったり、世界の国々が共同して対応できるようになるなど、その都度、大きな進歩があった。
- 今回の新型コロナの対策でも、きっと大きな進歩をするのではないかと期待したい。

## 〈クモや毛虫はなぜ嫌われるか？〉

- 病原体の感染を避けるための人類の習性がこころの記憶（無意識）として残っているせいだと言われている。
- 『虫』って聞いただけで泣きそうになる人もいれば、まったく気にならないか、むしろ好きだという人もいる。
- この個人差がもたらす影響とは何か？

## 〈対人トラブルやいじめが起きやすい〉

- 感染症は時に、人々を対立させ、心に傷を残すような問題を引き起こす。ハンセン病は、皮膚や関節などに異変を与えるため、見た目の障害が残る場合がある。実際には人人感染はほとんど生じない他、のちに治療法が確立され、確実に治る病気となったが、長い間、患者や家族に対して差別が続いた。社会的差別や、閉鎖された場所での長期生活の不安などで不安症・自殺願望・うつ病・人格障害などの精神疾患が生じる場合がある。日本のデータでは、同疾患者のうつ病は12.5%（一般には生涯有病率3～7%）。

# 〈感染症を取り巻く心理的個人差〉

感染症に対する人の意識には主に次の2つの点で個人差がある。

## 【1】 感染しやすさに関する考え方

自分は他の人よりも風邪をひきやすい。 ⇔ 自分は感染しにくい。  
自分はからだが弱い。 ⇔ 自分はいつも大丈夫だ。

## 【2】 感染に対する不安感

ドアノブを触った後は手を洗いたい。 ⇔ いちいち気にしてもしょうがない。  
他人が口をつけたペットボトルは嫌だ。 ⇔ 回し飲みするのが友情だ。

👉 考え方の違いが対立やケンカをもたらしやすい

対立や非難から相互理解の促進へ

リスク・コミュニケーション

# リスク・コミュニケーション

「リスク・コミュニケーション」とは行政、専門家、民間企業、学校、国民などの関係者（ステークホルダー）の間で情報を共有したり、お互いに意見を交換をして、被害を軽減したり問題を解決していくこと。自然災害、生物化学兵器、原子力、食品公害などへの対応において必要となる社会コミュニケーションの1つ。リスク認知を改善するために、リスクアセスメント、リスクマネジメント、リスク分析、インフォームドコンセント、倫理的意志決定プロセス、などの多様な構成概念から成る。

「コロナ渦」と言われる現在は、「非常時のリスク・コミュニケーション」の発動下にある（はず）。

## リスク認知 = ハザード（実害） + アウトレンジ（怒りや心配）


情報発信の為のコミュニケーションの媒体は特定の放送事業者やインターネット提供事業者に偏らない。

- ・ **科学的信頼性の高い情報源**
- ・ 芸能人やタレントが出演していない
- ・ 営利企業などのスポンサーがない
- ・ **双方向性**が保証される
- ・ **合意形成プロセス**がある

などの特徴を踏まえた上で、

『**対話・共考・協働**』が重要である。

リスクコミュニケーターとしての  
社会教育専門家への期待が大

宮城県教育委員会社会教育研修会 





(2021年1月時点)

## 新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識

### 新型コロナウイルス感染症の患者数・病原性

1. 日本では、どれくらいの方が新型コロナウイルス感染症と診断されていますか。
2. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。
3. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか。
4. 海外と比べて、日本で新型コロナウイルス感染症と診断された人の数は多いのですか。

### 新型コロナウイルス感染症の感染性

5. 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させる可能性がある期間はいつまでですか。
6. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの方が他の人に感染させていますか。
7. 新型コロナウイルス感染症を拡げないためには、どのような場面に注意する必要がありますか。

### 新型コロナウイルス感染症に対する検査・治療

8. 新型コロナウイルス感染症を診断するための検査にはどのようなものがありますか。
9. 新型コロナウイルス感染症はどのようにして治療するのですか。
10. 新型コロナウイルスのワクチンがありますか。いつから打てるようになりますか。

厚生労働省HP

<https://www.mhlw.go.jp/content/000731162.pdf>

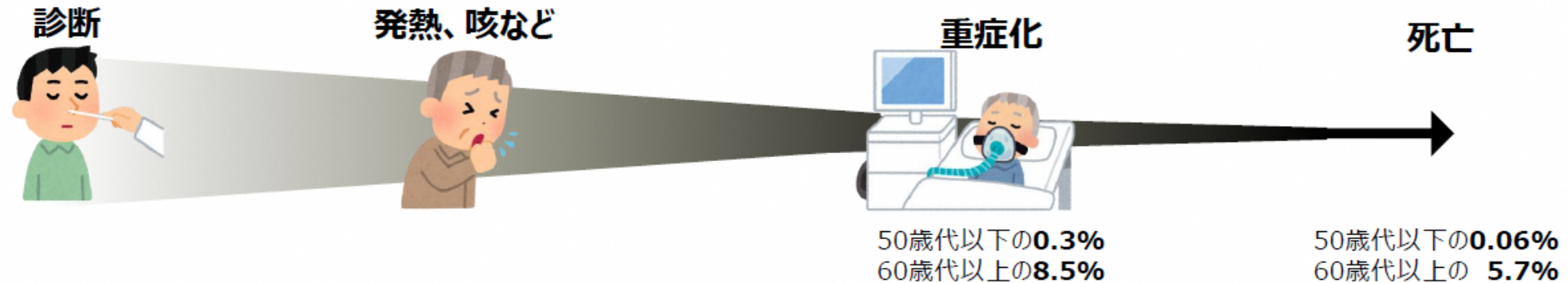
Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人の割合や死亡する人の割合は**年齢によって異なり、高齢者は高く、若者は低い**傾向にあります。

重症化する割合や死亡する割合は以前と比べて低下しており、6月以降に診断された人の中では、

- ・重症化する人の割合は 約1.6%（50歳代以下で0.3%、60歳代以上で8.5%）、
- ・死亡する人の割合は 約1.0%（50歳代以下で0.06%、60歳代以上で5.7%）となっています。

※「重症化する人の割合」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合。



診断された人のうち、重症化する割合 (%)

年代 (歳)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90-	計
診断月	-9	-19	-29	-39	-49	-59	-69	-79	-89	90-	計
6-8月	0.09	0.00	0.03	0.09	0.54	1.47	3.85	8.40	14.50	16.64	1.62
1-4月	0.69	0.90	0.80	1.52	3.43	6.40	15.25	26.20	34.72	36.24	9.80

診断された人のうち、死亡する割合 (%)

年代 (歳)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90-	計
診断月	-9	-19	-29	-39	-49	-59	-69	-79	-89	90-	計
6-8月	0.00	0.00	0.01	0.01	0.10	0.29	1.24	4.65	12.00	16.09	0.96
1-4月	0.00	0.00	0.00	0.36	0.61	1.18	5.49	17.05	30.72	34.50	5.62

# 新型コロナウイルス感染症 COVID-19

## 診療の手引き **第4.1版**

2020

### 3 重症化のリスク因子

COVID-19の入院患者レジストリ COVIREGI-JPでは、併存疾患がない症例と比較し、慢性腎臓病、肝疾患、肥満、脂質異常症、高血圧、糖尿病を有する症例は入院後に重症化する割合が高い傾向にある。また併存疾患がない症例と比較し、心疾患、慢性肺疾患、脳血管障害、慢性腎臓病を有する症例は死亡する割合が高い傾向にあり、重症化因子と死亡因子は異なる可能性があることが示唆されている。

表 2-1 重症化のリスク因子

重症化のリスク因子	評価中の要注意な基礎疾患など
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 65歳以上の高齢者<sup>1)</sup></li><li>・ 悪性腫瘍<sup>2)</sup></li><li>・ 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)<sup>3)</sup></li><li>・ 慢性腎臓病<sup>4)</sup></li><li>・ 2型糖尿病<sup>5)</sup></li><li>・ 高血圧<sup>6)</sup></li><li>・ 脂質異常症<sup>1)</sup></li><li>・ 肥満 (BMI 30以上)<sup>8)</sup></li><li>・ 喫煙<sup>6)</sup></li><li>・ 固形臓器移植後の免疫不全<sup>9)</sup></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ステロイド<sup>10)</sup> や生物学的製剤<sup>11)</sup> の使用</li><li>・ HIV感染症 (特に CD4 &lt;200 /<math>\mu</math>L)<sup>12)</sup></li><li>・ 妊婦<sup>13,14)</sup></li></ul>





Japan

Total deaths

Daily deaths

Hospital resource use

Infections and testing

Mask use

Social distancing

## Daily infections and testing

Trend

Compare

Map

Estimated infections are the number of people we estimate are infected with COVID-19 each day, including those not tested.

Estimated infections

Confirmed infections

Tests

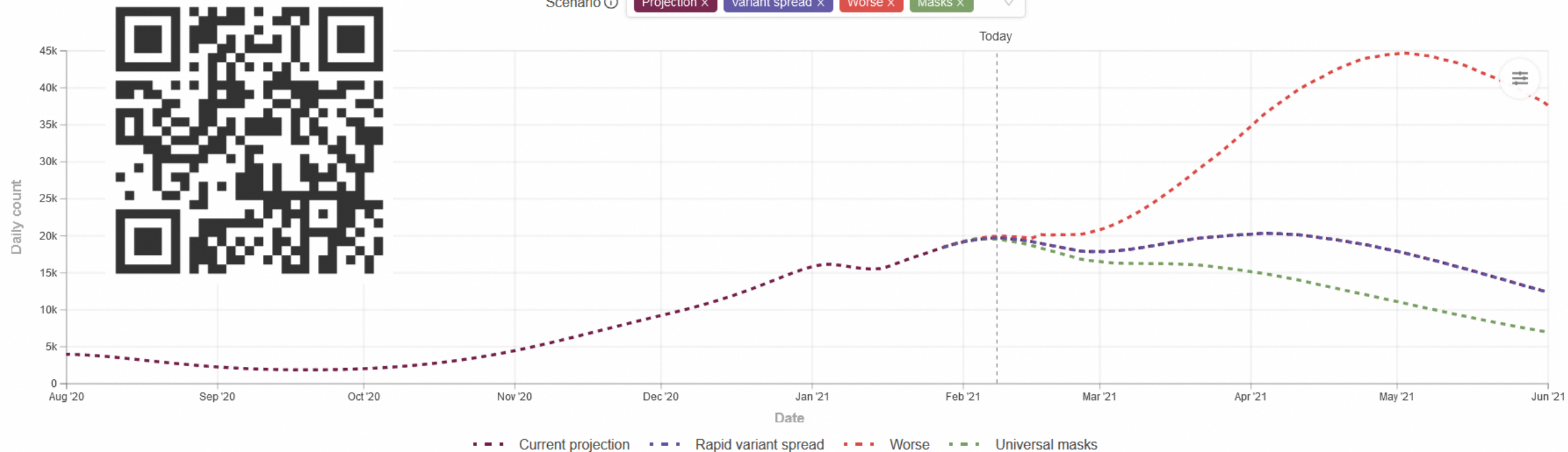
Scenario

Projection

Variant spread

Worse

Masks



<https://covid19.healthdata.org/japan>

ソーシャルサポート

# 懸念されるコロナ後の学生のメンタルヘルス

Intensity of disorders	Anxiety disorder	Depression disorder
Normal	43.20(%)	65.90(%)
Mild	20.50(%)	9.10(%)
Moderate	13.60(%)	9.10(%)
Severe	22.70(%)	15.90(%)

- パキスタンにおいて500人の大学生を調査。ベックうつ病尺度、ベック不安尺度、ワーウィック-エジンバラ精神的幸福尺度など。不安は、正常（43.2%）、軽度（20.5%）、中程度（13.6%）、重度（22.7%）。
- うつ病は、正常（65.9%）、軽度（9.10%）、中程度（9.12%）、重度（15.90%）。**不安症 > うつ症状**

Aqeel, M., et al. 2020 The Influence of Illness Perception, Anxiety and Depression Disorders on Students Mental Health during COVID-19 Outbreak in Pakistan: A Web-Based Cross-Sectional Survey.

## バッファロー・クリーク洪水(1979)

- 《経済的被害》
- 洪水により人口5,000人のうち、125人が死亡、1,121人が負傷、4,000人以上が家を失った。
- **《心理社会的被害》**
- **離婚・虐待・精神障害の増加**
- 喪失や死別に伴う悲しみは「知覚された孤独」を増幅し、二次的な被害をもたらす

# ハリケーン・カトリーナ(2005)

- 《経済的被害》
- 1250億ドル（約13兆6400億円）アメリカの国内総生産（GDP）の約1%。
- 《健康被害》
- **精神障害の背景には社会的孤立、孤独、知覚された孤立がある。**
- メンタルヘルスの回復に重要な役割を果たしたものは？
- **ソーシャルサポート**
- **コミュニティの絆**



# ソーシャルサポートの4つのタイプ

《直接的な支援》 問題解決を手伝ってくれる

《情報提供》 どうすればよいかを教えてくれる

《情緒的な支え》 共感してくれる、励ましてくれる

《サポートへの期待》 ○○へ行くと解決できるかもしれないと考える

# コロナ渦における社会教育の役割

- 感染防止のための知識やスキルの学習
- リスクコミュニケーションの運営方法
- ソーシャルサポートの意義
- アサーティブコミュニケーション

ニーズに基づいたきめ細かい学びの機会の提供